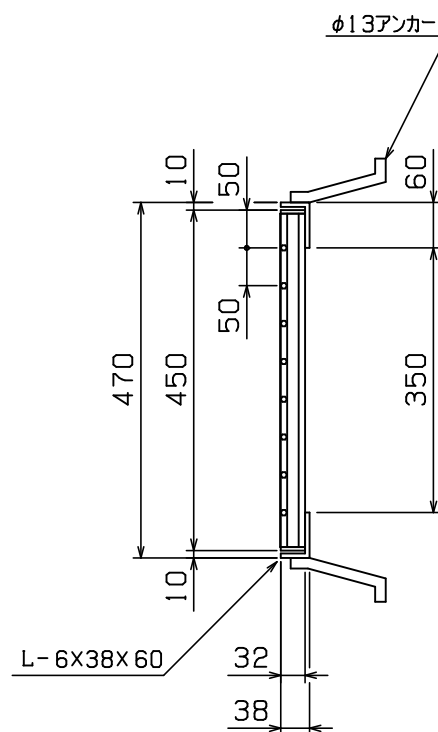
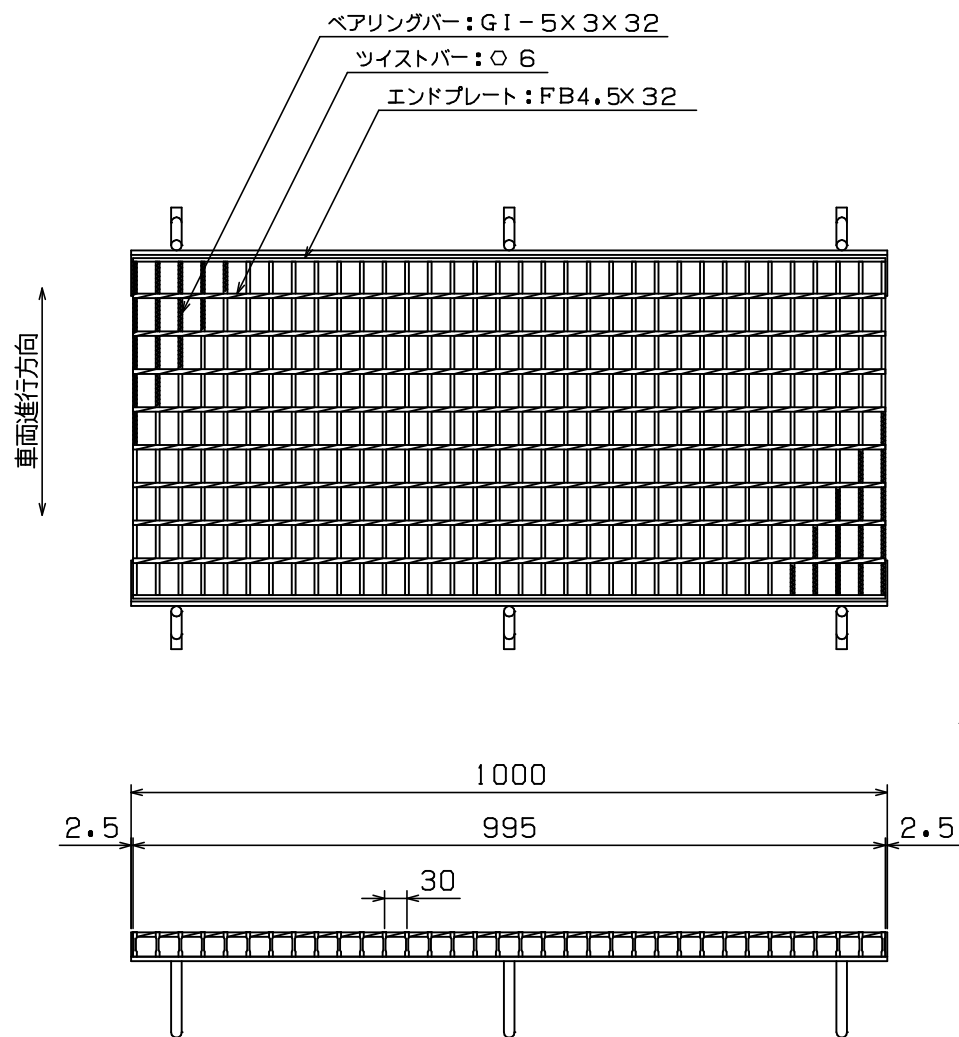


◇ 荷 重 計 算 ◇

設計条件

荷重基準: 鋼道路橋等設計示方による
荷 重: T-2 (後輪一輪荷重: 800Kg)
載荷寸法: 160mm×200mm (等分布負載)
許容応力: $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$ (SS400使用)
衝撃係数: $i = 0.4$
スパン: $L = 350 \text{ mm}$

W: 主部材が支える最大後輪一輪荷重(Kg)
N: 荷重を受ける主部材本数
(Z): 主部材断面係数
S: 溝幅方向載荷寸法

荷重計算

「横断溝」(溝幅>載荷寸法Sの場合)

$$W = \frac{8 \sigma_b Z}{2L - S} = \frac{8 \times 18 \times Z}{2 \times 350 - 200} = 0.288 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 6 \times 0.794 \times 10^3 = 4.76 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.288 \times 4.76 \times 10^3 = 1.37 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$\begin{aligned} T &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W \\ &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 1.37 \times 10^3 \\ &= 3.4 > 2 \end{aligned}$$

衝撃係数考慮の場合

$$\begin{aligned} T &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times \frac{1}{1+i} \times W \\ &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 0.714 \times 1.37 \times 10^3 \\ &= 2.4 > 2 \end{aligned}$$

以上より T-2 となる

<表面処理>

本体重量: 18.4Kg
受枠重量: 9.5Kg

本体: 溶融亜鉛メッキ
受枠: 黒ペイント塗装

担 当	製 図	検 図	尺 度	作 図	工事名
	伊 藤	水 谷	1/10	年 月 日	
タイヘイグレーチング ❖ 石田鉄工株式会社					図面番号 GTB32-3.5 T-2横 50
					図面名称 GTB 450×995×32 Lアングル